

# エネルギー投資仲裁・ 実例研究

## —ISDS の実際



小寺 彰 = 川合弘造 編

2013年9月刊 / 258頁 / 2940円(税込)  
A5判 / 並製



編集  
担当者  
から

本書は、エネルギー憲章条約にかかわる仲裁判断の実例研究です。これだけだと、本誌読者の学生の方々は、「何のこっちゃ?」と思われるかもしれません。もう少しわかりやすく説明しましょう。例えば、A国の商社がB国の石油関連のエネルギー開発を行って、それによって利益を得ようとしたら、B国がその商売を妨害したように見えたため、A国の商社とB国の間で紛争が起こったというような場合の紛争解決です。司法試験とはあまり関係ないかもしれませんが、実社会との関係では、ホットなテーマと関係があります。TPP（環太平洋パートナーシップ協定）です。TPPでは、ISDS条項（投資家と国家間の紛争解決条項）について、海外企業による日本政府への訴訟の乱発が懸念されています。本書で扱う紛争解決は、エネルギー分野に限られているものの、条約で規定されたISDS条項の実際の解釈が展開されています。TPPを考える前に、一読の価値あります。さらに、第2部の各章は、「1 事実の概要」「2 判旨」「3 解説」というどこかで見たような構成になっています。そう、判例百選です。ページもそれほど多くはないので、国際法に興味のある方や、将来商社に限らず企業の国際的な案件を手がけてみたい方は、是非手にとってみてください。(Y)

Index



第一線で活躍する学者と弁護士のコラボレーション。

## 第1部 総論

- 第1章 エネルギー憲章条約  
..... 小寺 彰
- 第2章 エネルギー憲章プロセスと投資  
..... 淀川詔子
- 第3章 エネルギー法におけるエネルギー  
憲章条約の位置  
..... 一場和之

## 第2部 実例研究

- 第4章 「投資家」の定義  
..... 細野 敦・西村 弓
- 第5章 「投資」の定義  
..... 森 肇志
- 第6章 収容の禁止、不当又は差別的な  
措置の禁止  
..... 西元宏治・平家正博
- 第7章 利益否認  
..... 岩月直樹
- 第8章 暫定的適用  
..... 藤井康次郎・菅 悠人
- 第9章 濫用的仲裁申立てと仲裁申立て  
取下げの扱い  
..... 豊永晋輔